

第2章 計画全体の状況

1. 「目標とするすがた」の状況

「目標とするすがた」は、県民が描いた将来像の実現につながる「基本施策」におけるアウトカム(成果)を示したもので、実施計画で定めている。

計画策定時に設定した97項目の「目標とするすがた」の状況では、直近値^{*1}について目標達成(A)が57.8項目(60%)、目標は達成していないが、基準値を上回った(B)が14項目(15%)、基準値を下回った(C)が25.2項目(26%)となり、全体の75%が基準値より前進し、60%が目標を上回る結果となった。

※¹ 直近値とは、指標の取りまとめ時点で判明している実績の直近の数値を指す。

【表1】 将来像ごとの「目標とするすがた」の状況 ※朱字部分修正

将来像	目標とするすがたの数	A (達成)	B (前進)	C (横ばい・後退)
合計	97	57.8 60%	14 14%	25.2 26%
将来像1 沖縄らしい自然と歴史、伝統、 文化を大切に作る島	15	8 53%	1 7%	6 40%
将来像2 心豊かで、安全・安心に 暮らせる島	25	22 88%	1 4%	2 8%
将来像3 希望と活力にあふれる豊かな 島	45	17.8 40%	12 27%	15.2 34%
将来像4 世界に開かれた交流と 共生の島	4	2 50%	0 0%	2 50%
将来像5 多様な能力を発揮し、未来を 開く島	8	8 100%	0 0%	0 0%

※² 小数点以下の指標は、(項目名)「身近な場所に生活に必要な施設(商業施設、医療施設など)があること」及び「農林水産業の生産拡大(離島)」において、同一の目標を設定しているが、目標内の項目毎で達成状況が異なることから、按分したことによる。